

NY マーケットレポート (2017年10月11日)

NY 市場では、米 FOMC 議事録の公開を控えて様子見ムードが強まっており、序盤は全般的に小動きの展開となった。また、スペイン北東部カタルーニャ自治州の独立問題を巡る懸念が一旦和らいだことや、ECB が量的金融緩和の縮小に踏み切るとの見方が広がったことから、ユーロは対円など主要通貨に対して堅調な動きが続いた。

そして、米 FOMC 議事録では、数人のメンバーが追加利上げは今後の物価指標次第としたことが明らかになり、また今後数回のインフレ指標は悪天候の影響を受けると指摘されたことで、年内の利上げ期待がやや後退し、ドルは主要通貨に対して下落となった。

2017年10月11日(水)

TOKYO	終値	高値	安値
USD/JPY	112.29	112.58	112.23
EUR/JPY	132.80	132.97	132.70
GBP/JPY	148.25	148.60	148.15
AUD/JPY	87.47	87.64	87.41
EUR/USD	1.1826	1.1834	1.1796

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20881.27	+57.76
ハンセン指数	28389.57	-101.26
上海総合	3388.28	+5.30
豪ASX200	5772.15	+34.04
インドSENSEX	31833.99	-90.42

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7533.81	-4.46
仏CAC40	5362.41	-1.24
独DAX	12970.68	+21.43

米国主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	22872.89	+42.21
S&P500	2555.24	+4.60
NASDAQ	6603.55	+16.30

NEW YORK	終値	高値	安値
USD/JPY	112.41	112.57	112.08
EUR/JPY	133.39	133.39	132.67
GBP/JPY	148.72	148.77	147.89
AUD/JPY	87.59	87.63	87.29
EUR/USD	1.1867	1.1869	1.1827

南北米主要株価	終値	前日比
トロント総合	15800.40	+30.04
ボルサ指数	50139.68	+156.75
ホベスパ指数	76659.81	-237.40

*一部暫定値

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1288.90	-4.90
NY 原油	51.30	+0.38

10/12 経済指標スケジュール

08:01	【英国】9月RICS住宅価格
08:50	【日本】9月国内企業物価指数
09:00	【オーストラリア】10月消費者インフレ期待
09:00	【ニュージーランド】10月ANZ消費者信頼感指数
09:30	【オーストラリア】8月投資貸付
09:30	【オーストラリア】8月住宅ローン約定件数
13:30	【日本】8月第三次産業活動指数
14:00	【シンガポール】8月小売売上高
15:45	【フランス】9月消費者物価指数
16:30	【スウェーデン】9月消費者物価指数
18:00	【欧州】8月鉱工業生産
18:30	【南アフリカ】8月金、鉱物生産量
21:00	【ポーランド】9月消費者物価指数
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
21:30	【米国】9月生産者物価指数
21:30	【カナダ】8月新築住宅価格指数
21:30	【カナダ】9月住宅価格指数
22:00	【メキシコ】8月鉱工業生産
22:00	【メキシコ】8月製造業生産

米国債利回り	本日	前日
2年債	1.52%	1.51%
3年債	1.64%	1.63%
5年債	1.96%	1.95%
7年債	2.18%	2.18%
10年債	2.35%	2.35%
30年債	2.88%	2.89%

ドイツ10年債	0.46%	0.44%
英国10年債	1.38%	1.36%

10/12 主要会議・講演・その他予定

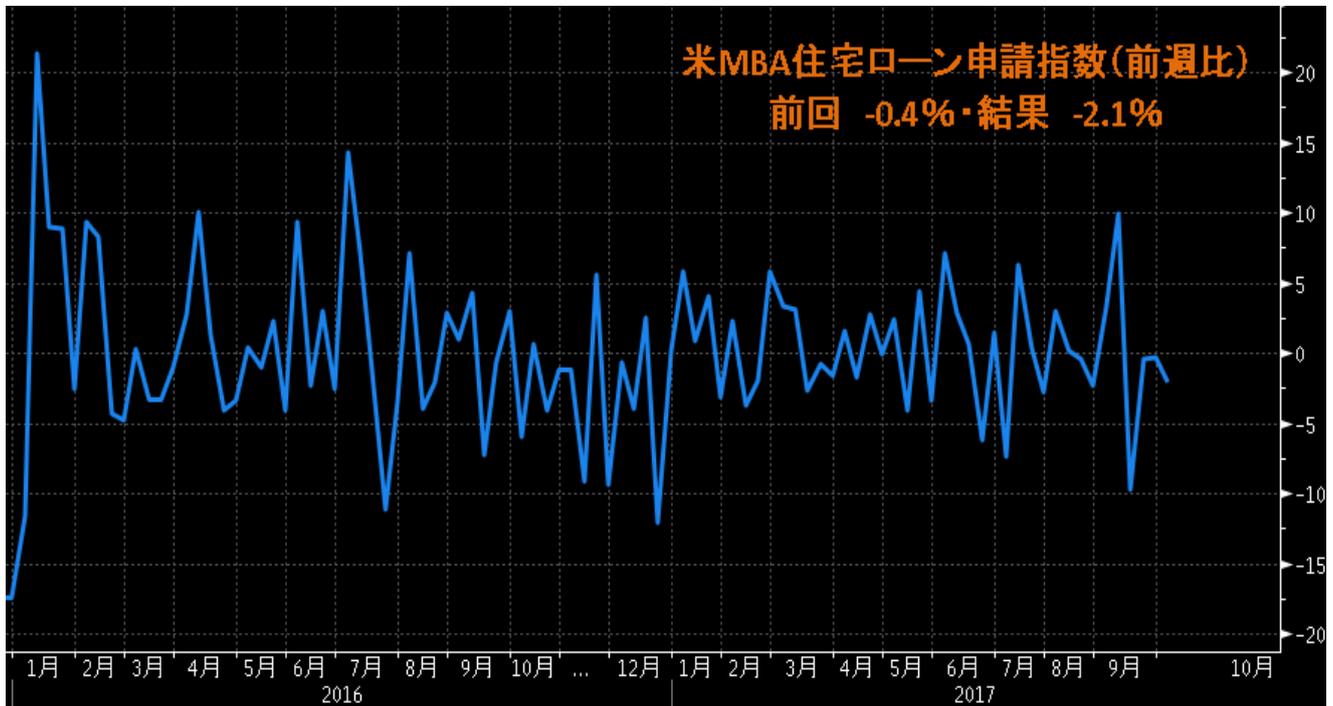
- ・ブレイナードFRB理事 討論会
- ・パウエルFRB理事 講演
- ・米30年債入札
- ・G20財務相・中央銀行総裁会議(～13日)

NY 市場レポート

20 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

米 MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) -2.1% (前回 -0.4%)



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀MBA 住宅ローン申請指数▶

	10/6	9/29	9/22	9/15	9/8	前年同期
申請指数	-2.1	-0.4	-0.5	-9.7	9.9	-20.5
購入	-0.1	1.0	2.8	-10.8	10.9	7.6
借換え	-4.2	-1.8	-3.5	-8.5	8.9	-37.9
固定金利	-2.7	0.1	-0.1	-9.7	10.4	-22.6
変動金利	7.9	-8.1	-4.8	-9.1	3.4	28.2

固定金利 30 年 ・ 4.16 ・ 4.12 ・ 4.11 ・ 4.04 ・ 4.03

固定金利 15 年 ・ 3.44 ・ 3.42 ・ 3.38 ・ 3.35 ・ 3.30

21 : 50

◀ 要人発言 ▶

エバンス・シカゴ連銀総裁

- ・「12 月利上げを予想するには時期尚早」
- ・「インフレ率が可能な限り速く 2%に達することが肝要」
- ・「物価が目標を下回るなら、引き締めは建設的でない恐れもある」
- ・「インフレ率を積極的に 2%超に押し上げるべきだ」

- ・「2.5%のインフレ率も恐れるべきではない」
- ・「金融安定へのリスク、現段階では高くない」

23:00

◀ 経済指標の結果 ▶

8月米 JOLT 労働調査[求人件数] 608.2 万件 (予想 612.5 万件・前回 614.0 万件)
 前回発表の 617.0 万件から 614.0 万件に修正



出所：Bloomberg

指標結果データ

◀ JOLT 労働調査 ▶

8月・・・7月・・・6月・・・5月・・・4月・・・3月
 求人件数・・・608.2・・・614.0・・・611.6・・・570.2・・・596.7・・・578.5

8月米 JOLT 労働調査[求人件数] は、前月比-5.8 万件的の 608.2 万件的となり、過去最高を記録した前月比から減少し、雇用や自発的離職者数もマイナスとなった。8月に雇用された労働者は 543 万人（前月 552 万人）と減少し、雇用率も 3.7%（前月 3.8%）に低下した。自発的離職者は 312 万人（前月 319 万人）となり、離職率は 2.1%（前月 2.2%）に低下した。また、解雇者は 173 万人（前月 179 万人）となった。

0:30

◀ 米財務省 3 年債入札 ▶

最高落札利回り・・・1.657%（前回 1.433%）
 最低落札利回り・・・1.250%（前回 1.188%）
 最高利回り落札比率・・・65.05%（前回 87.71%）
 応札倍率・・・2.83 倍（前回 2.70 倍）

2:00

◀ 米財務省 10 年債入札 ▶

最高落札利回り・・・2.346%（前回 2.180%）
 最低落札利回り・・・2.231%（前回 2.065%）
 最高利回り落札比率・・・17.96%（前回 97.85%）
 応札倍率・・・2.54 倍（前回 2.28 倍）

2:00

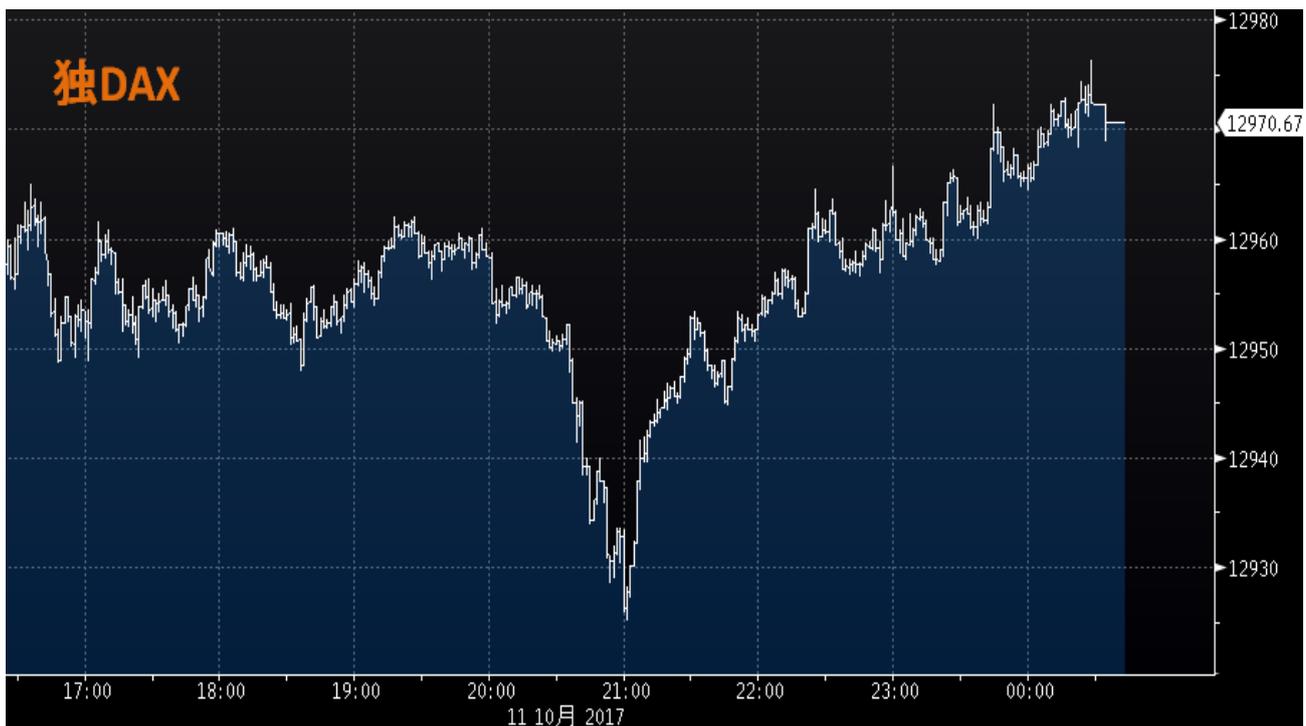
◀ 要人発言 ▶

ジョージ・カンザスシティ連銀総裁

- ・「緩やかな金利調整を継続すべきだ」
- ・「金利調整が遅れると過剰生産となる可能性」

◀ 欧州株式市場 ▶

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。独 DAX 指数は、スペイン北東部カタルーニャ自治州の独立問題を巡る懸念が後退したとの見方から買い安心感が広がり小幅高となった。一方、英 FT100 指数は、目立った取引材料に乏しく小幅安となった。



出所：Bloomberg

3:00 FOMC の議事録

- ・「年内の再利上げは正当化されると多くの当局者が判断」
- ・「低インフレは一時的な要因のみではないと多くの当局者が懸念」
- ・「インフレ判断に際し、一定の忍耐強さが正当化される」
- ・「利上げは今後のデータ次第と、幾人かの当局者が判断」

- ・「労働市場が強まり、賃金が加速すると大半が予測」
- ・「インフレが上昇するまで利上げを見送るべきだと数人が指摘」
- ・「今後数回のインフレ指標、悪天候の影響を受ける」
- ・「労働市場のひっ迫でインフレ上昇と多くが予想」

- ・「2%を下回るインフレ基調を幾人かが懸念」
- ・「労働市場逼迫はインフレに上振れリスクと数人が指摘」

3 : 45

◀ 要人発言 ▶

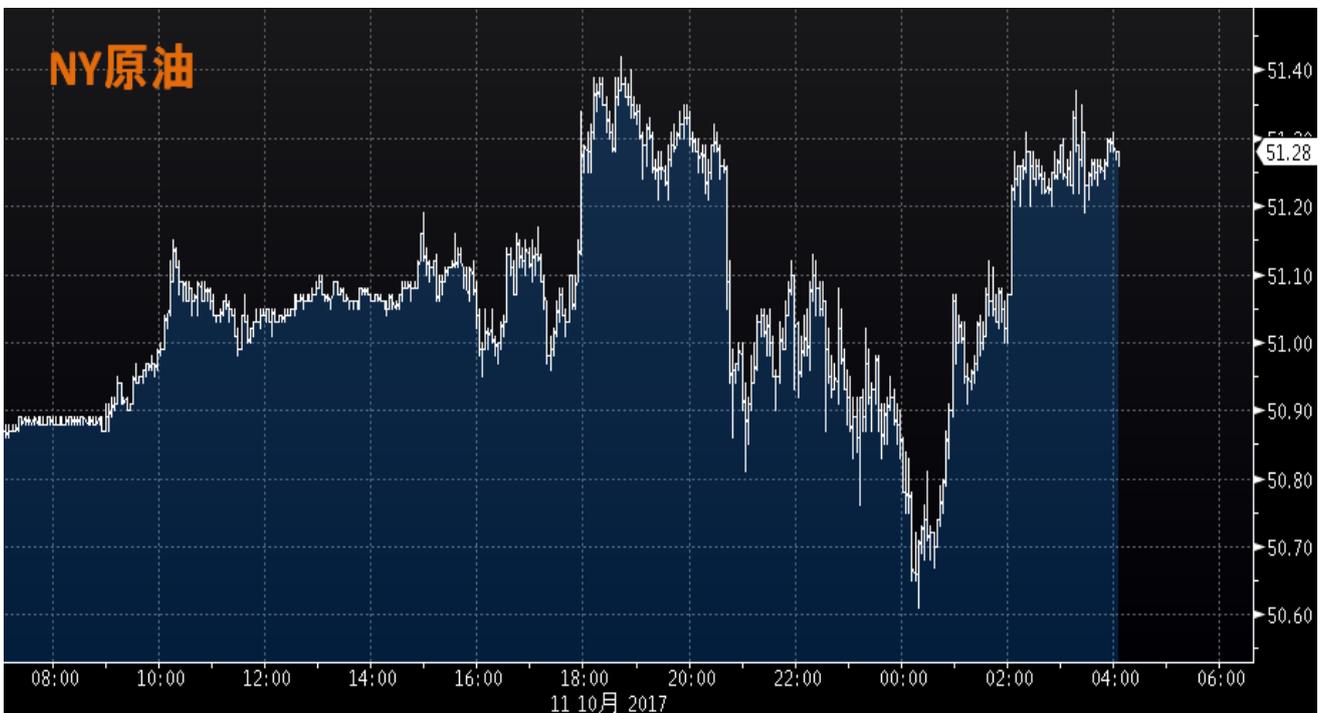
ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁

- ・「米経済は完全雇用の基準を超えた」
- ・「今後2年でインフレ率は2%の目標に上昇へ」
- ・「金利はニューノーマルの2.5%に上昇する必要」
- ・「今後2年の緩やかな利上げは適切」
- ・「バランスシートの縮小には約4年かかる」
- ・「バランスシート縮小は長期金利を押し上げる傾向」

◀ NY原油市場 ▶

NY原油は、中心限月が前日比0.38ドル高の1バレル=51.30ドルで取引を終了した。

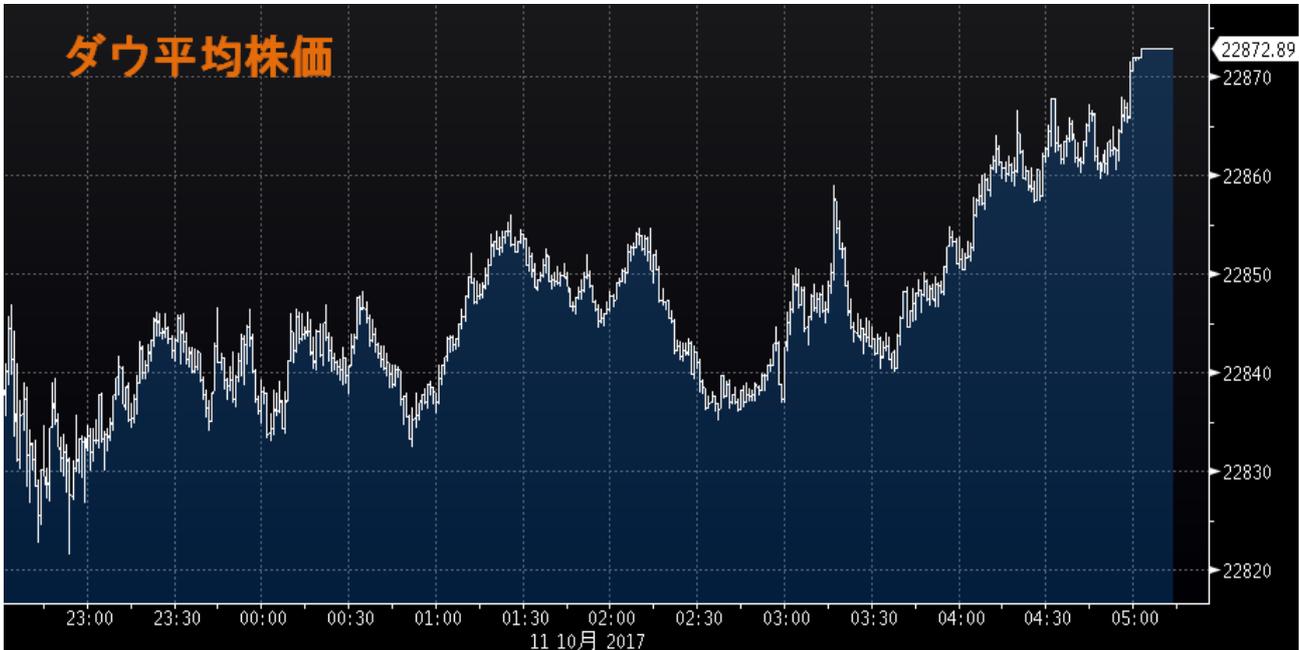
NY原油は、OPECが月報で2018年の世界の原油需要予測を上方修正したことが好感され、買いが優勢となった。ただ、加盟国の9月の生産高が8月から増加したことを材料に売られる場面もあった。



出所：Bloomberg

《米株式市場》

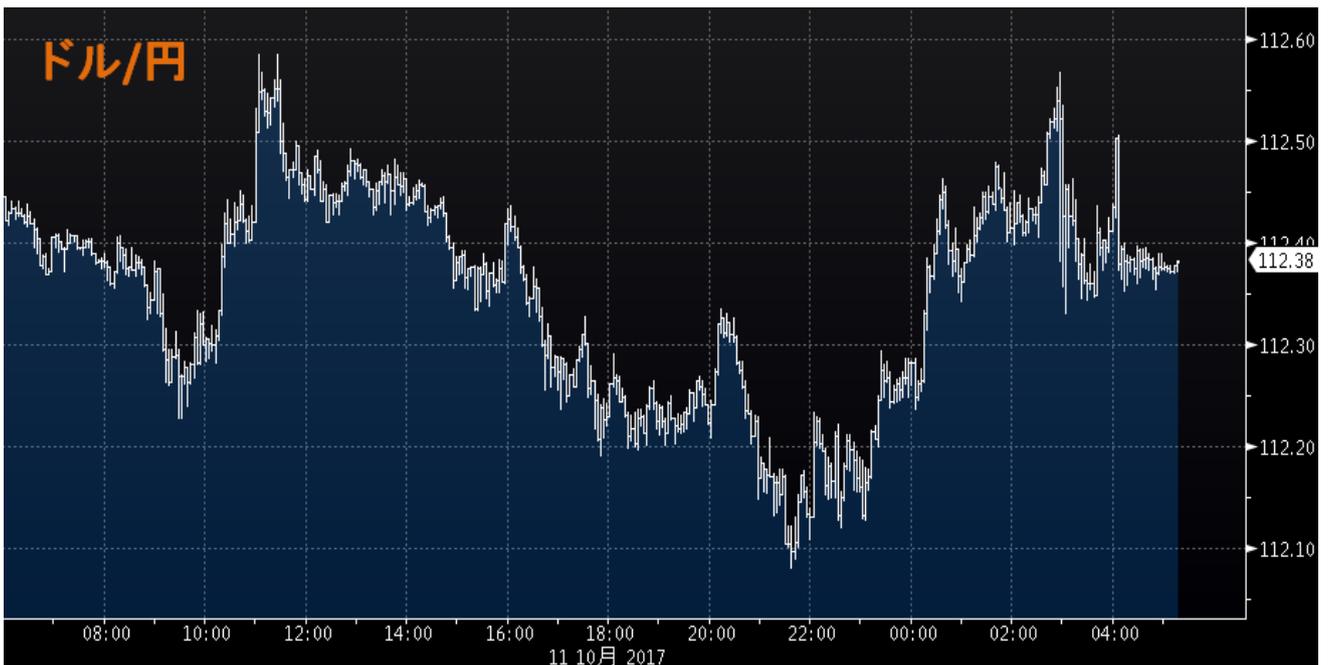
米株式市場は、9月の米 FOMC の議事録公表を控えて様子見ムードが高まっていたことから、主要株価は序盤から小動きの展開となった。そして、FOMC 議事録で、追加利上げは今後の物価指標次第とする複数のメンバーがいたことが明らかになったことを受けて、株価は小動きながら一段の上昇となった。



出所：Bloomberg

《外国為替市場》

外国為替市場は、米 FOMC の議事録公開を控えて様子見ムードが高まっており、ドル円・クロス円はやや限定的な動きとなった。ただ、ECB が量的金融緩和の縮小に踏み切るとの見方を背景に、ユーロ買い・円売りとなったことや、米国債利回りが上昇したことから、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。そして、FOMC 議事録を受けて、ドルが主要通貨に対して下落した。



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。